

2012年

9月22日(土祝)



10月21日(日)

所蔵作品の中から、香川・四国を描いた木版画作品を約45点展示いたします。日本では、江戸時代に木版画が広く普及し、多くの作品がこの技法により制作されました。

今展では、歌川広重の《六十余州名所図会『讃岐象頭山遠望』》(1856年)から、香川の版元、宮脇仲次郎の《錦絵讃岐名所》(1901年)、川瀬巴水の新版画による香川の景色、辻一摩版画集《金比羅絵図》(1983年)など、150年の時間を通して名所・名物・風景が描かれた作品をご紹介します。

### 関連ワークショップ けしゴムはんこの蔵書票

9月29日(土) 午後1~4時

対象：小学生~大人 先着16名

(小学3年生以下は保護者同伴)

講師：今井まいこ(はんこ作家)

受講料：200円 材料費：300円

申込み：9月1日8:30より電話受付  
087-893-1800(塩江美術館)

持ち物：好きな本1冊、筆記用具、  
カッターや彫刻刀

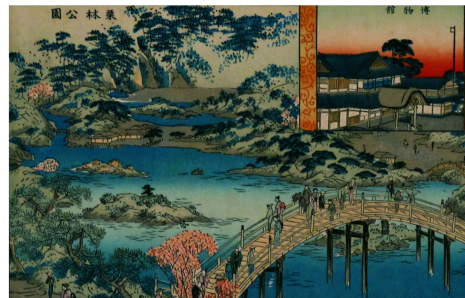
気軽に楽しめる小さな版画、けしゴムはんこ。今回は、はんこ作家の今井さんに教えてもらい、お気に入りの本に付けたくなるようなオリジナルの蔵書票をつくりま



# いにしえの わが故郷

ふるさと

《香川県和田浜》川瀬巴水 1954年



《錦絵讃岐名所『栗林公園/博物館』》  
宮脇仲次郎 1901年



《金比羅絵図『金比羅宮秋の大祭』》  
辻一摩 1983年

入館料： 一般 300円、大学生 150円(企画展観覧料含む/団体は20名以上2割引)  
高校生以下、65歳以上の方(長寿手帳等が必要)、障害者手帳等の保持者は無料  
休館日： 月曜日(ただし、10月8日は開館し、10月9日は閉館)  
開館時間： 午前9時~午後5時(入館は午後4時半まで) 主催： 高松市塩江美術館

高松市塩江美術館  
SHIONOE MUSEUM OF ART